



品川ビジネスクラブ 's MEET UP

平成29年度

FLASH to the FUTURE

ひらめき

- I 各回のゲストが自らが選んだテーマについて自由に語る
- II ゲストと参加者がテーマの未来についてインタラクティブに語り合う(ビール&お茶&乾き物をお供に)
- III 参加者一人ひとりが感じたことや学んだことをお土産に持ち帰る

定員 8名 会場 SHIP <http://www.ship-osaki.jp/access/> 費用: 1,500円

3月23日(金) 18:30~20:30

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 代表取締役専務 鈴木 博之 氏
(けいはんなRCイノベーションハブ推進リーダー)

◆テーマ

脳科学研究の社会実装に向けたけいはんなRCの取り組み

◆概要

脳科学の最前線で活躍する研究者と、その研究を支える高度な撮像・解析技術を持つ専門家、最先端の計測装置を備える施設の3つの特長が揃う世界有数の研究都市けいはんなにおいて、脳科学技術関連の専門知識・技術普及事業を行っている“けいはんなリサーチコンプレックス(RC)”をリードする鈴木氏から、脳科学関連研究の社会実装や、ニューヨーク、イスラエル、スペイン等との連携を通じたけいはんなイノベーションエコシステムの構築に向けた取り組みの現状についてお話いただき、本分野の可能性について語り合う。



鈴木 博之 氏

【経歴】

1986年 東京大学大学院理学系研究科博士課程修了(理学博士)。
同年、日本電信電話株式会社(NTT)に入社、研究所に配属。有機物質、酸化物結晶、化合物半導体を用いた基礎・応用・実用化研究等に従事。その間、独・バイロイト大学物理学研究所招聘研究員(1991、1996年)、訪問研究員(1992-1993年)。
2007年より、ATRにおいて、ATRの経営全般、ATRグループの経営戦略ならびに「けいはんなATRファンド」等を用いた研究成果の事業化を統括・推進。その他、JST「けいはんなリサーチコンプレックス」イノベーションハブ推進リーダー、JST S-イノベ「有機材料を基礎とした新規エレクトロニクス技術の開発」アドバイザー、一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会理事長、一般社団法人日本砂栽培協会理事等を務める。

お問い合わせ・お申込み先 【一般財団法人品川ビジネスクラブ】担当: 分部
TEL: 03-5449-6557 Mail: info@shinagawa-businessclub.jp
※TELかMailでお申込ください。

共催: けいはんなリサーチコンプレックス